11月の星空を見よう

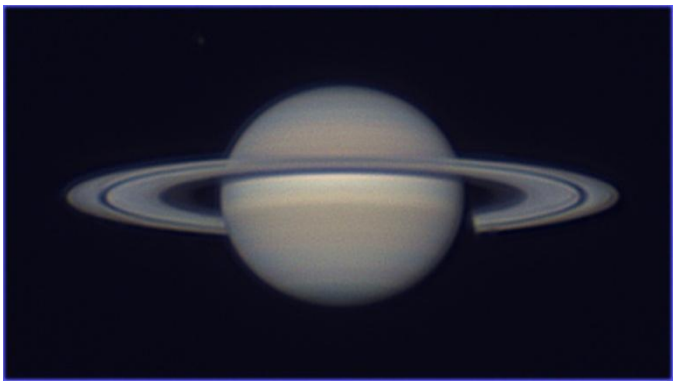
☆土星の環の見え方に注目

昨年は、地球から土星を見るときに環がほぼ真横から見る位置関係にあったため、いっけん、環が消失するように見られるといった現象がありましたが、今年はとても形状が標準的です。

土星の位置は、うお座とくじら座の境界付近にあり、周辺の恒星よりも明るく、1等級の明るさで輝いていますので、みつけやすいことでしょう。



土星の環の傾きの変化　土星の環が開いているときとほぼ真横に近い状態のとき（撮影：石川勝也）



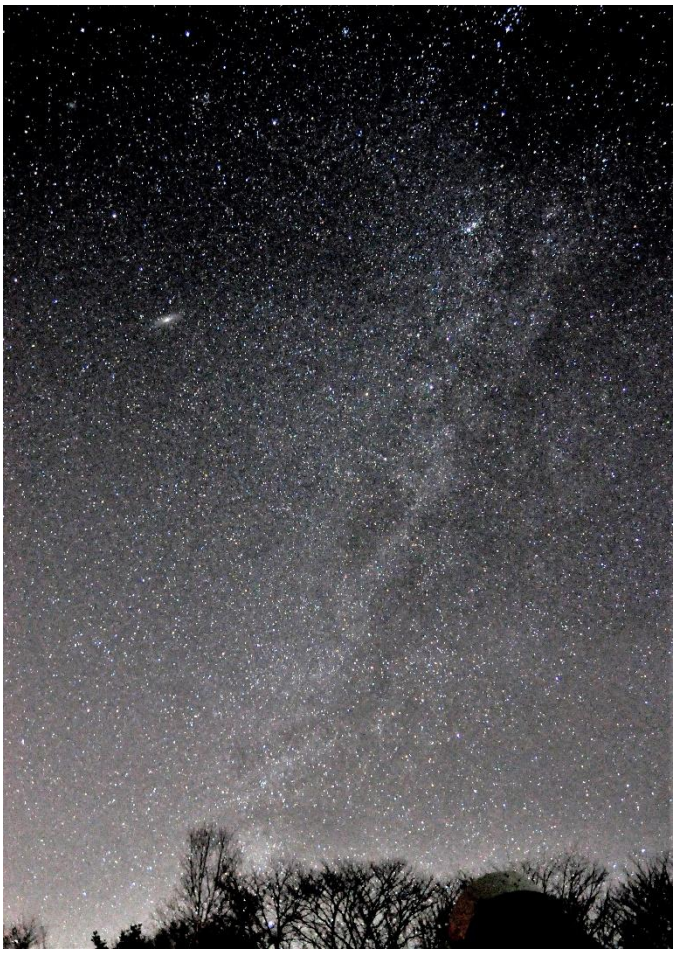
今年の土星の姿（撮影：川端孝幸）

☆秋の星座を見よう

関東地方では11月に入ると晴れる日が多くなり、星見に適した季節といえます。

夜空には秋の代表的な星座ペガスス座をはじめ、お誕生月の星座として星占いに登場するやぎ座、みずがめ座それにうお座などを最初にみつけましょう。

さらに北極星をさがすのに用いるカシオペア座なども秋の星座に含まれます。ぜひさがしてみましょう。



秋にも見られる天の川　付近にアンドロメダ銀河や二重星団も見られる（撮影：田中千秋）

ギャラクシティ GALAXCITY
2026年11月　まるちたいけんドーム（プラネタリウム）
〒123-0842 東京都足立区栗原一丁目3番1号
電話03−5242−8161　URL https://www.galaxcity.jp/